



# 校長室の窓から

万寿小学校学校便り25号

R6年10月4日(金)

## ◎学校運営協議会 第1回「熟議」を行いました。

9月24日(火)に学校運営協議会の方々、万寿小学校の職員が一同に集まり、「万寿学区・万寿小の理想とする未来の姿は？」というテーマで熟議を行いました。1つのグループに教職員が3～4名、運営協議会のメンバーが1、2名という割合で合計8グループに分かれて、テーマについて、和やかな雰囲気での話し合いが進みました。

今回の熟議には、ファシリテーターとして倉敷市教育委員会より生涯学習課の坂川善之課長主幹にお越しいただき、会の進行やご助言も頂きました。

最初に小野副校長より「熟議とは?」「コミュニティスクールって何?」など基本的な説明とテーマ設定についての説明がありました。

次に万寿サポーターズのキャプテンの佐藤さんより「万寿小コミュニティ・スクールのあり方に関する調査結果」の分析等の説明をしていただきました。

その後、約20分ほど時間を取って、付箋にキーワードを記入して模造紙に貼りながら、各グループで話し合いました。



◎各グループより出たキーワードです。

模造紙には未来の万寿を中心に「こんな子どもたちに」「こんな学校に」「こんな地域に」を分けて付箋を貼っていきました。

自分から行動 主体性 粘り強さ  
子どもも先生ものびのびと 支え合い  
自分を大切に 多様性 挑戦 万寿愛  
地域愛 ふるさと愛 あいさつ 笑顔  
一人一人が認められる 自己存在感  
ヘルプが出せる 想像力 ポジティブ  
他者を許せる 人に優しく 地域の人  
に見守られている実感 当たり前を当  
たり前に 叱ってほめてもらえる  
大切に思う場所 人とのつながり



◎各グループが発表し、情報交換をしました。



◎最後に各グループより報告がありました。

- ・「想像力」を大切に。相手の気持ちを考える経験や時間、他者を許せる地域になればと思います。子どもも保護者も安心して通うことができる学校、笑顔あふれる学校、地域になればいいです。
- ・あいさつが大切です。そして、みんながそれぞれ自分の考えをもつことも大切です。周りの人への思いやりも大切です。今は大人も子どもも忙しすぎます。
- ・万寿の子を意識した取り組み、ペア学年の遊びなどをこれから行いたいです。「万寿の子の歌」も歌う機会が増えればと思います。
- ・挑戦する場がたくさんあって、何度でも挑戦できるそんな自由な経験をさせたいです。
- ・安心安全に過ごせる地域、学校が大切です。そのためには情報共有が重要です。学校だけではない学び、地域でしかできない遊びを行って行ければと思います。
- ・人として当たり前の思いやりをもち、大人が手本になる、そうした学校・地域になればいいです。学校、地域のいいところを広めていき、万寿サポの行事など、大人の方からどんどん参加したいです。
- ・最近では下校指導、生徒指導が増えてきています。子どもも地域を大切にしたいです。地域の人から叱ってもらえる、ほめてもらえる、そんな地域を願っています。「知らない人＝不審者」になってしまうのが残念です。業間休みに地域の方と遊ぶことがあってもいいと思います。つながりが大切です。
- ・人とのつながりを大事にしたいです。かわり学ぶこと、そして自分を大切に、人を大切にする事で自己肯定感もあがってくると思います。大人の中でのつながり、家族の中でのつながりを大事にしたいです。開かれた学校も大切ですが、防犯も心配です。